

パートナーシップ事業振り返り

NPO法人高原倶楽部

設立目的

里山整備を基本理念に、自然の恵みに感謝し(農業部・食の部)、間伐竹材を利用して創造を楽しむ(工房部会)と同時に子供たちが自由に遊べる場を作り、自然の中での遊び・工作・農作業・料理等の体験を通し、子供の健全育成を支援するとともに、子育ての孤立を減らし、親や地域での子供の育成を支え、多世代と深く関わり合いながら子供たちが、逞しく成長していくことを支援する。

ご紹介項目

- 1、設立目的
- 2、高原倶楽部の概要
- 3、活動していくための現状
- 4、単発型自然発見塾
- 5、継続型自然発見塾
- 6、その他の活動
- 7、振り返り

高原倶楽部の概要

- 1、平成23年設立
- 2、会員43名
- 3、理事会と事務局で運営
- 4、会員は食・工房・農の何れかの部会に所属
- 5、竹林整備・倶楽部ハウス周辺の環境整備は理事会で決定し、全体作業とする

活動していくための現状

- 1、必要経費：電気・水道・ガス・車検・保険関係・燃料・修繕費・雑費等
- 2、全体作業での昼食費
- 3、自然発見塾に掛かる食費・材料費・種代等
- 4、開催の広報の仕方

単発型自然発見塾

月	事業内容
5月	タケノコ狩り
6月	芋のつるさし
8月	デイキャンプ
9月	森のクラフト
10月	芋ほり
11月	クリスマスリース
12月	森のクリスマス

継続型自然発見塾(そば)

月日	活動内容
8月25日	種まき
9月15日	土寄せ
10月27日	刈り取り
11月17日	脱穀
12月7日	そば打ち

その他の活動

- 1、食の部会
- 2、工房部会
- 3、農業部会
- 4、全体作業及び活動

食の部会の活動

- 1、体験型事業の開催
α: そば打ち(2~3名以上)
β: ピザ作り(4~5名以上)
γ: コーヒー焙煎
δ: 燻製作り
- 2、JA農業祭・イチゴ祭り・秋祭りの企画
- 3、農業部会で作った小麦粉の活用

農業部会の活動

- 1、さつまいも・ジャガイモ・そば・小麦・ルバーブ等作付から収穫
- 2、椎茸の管理・収穫
- 3、ルバームジャム等加工

工房部会の活動

- 1、間伐材の再利用(竹とんぼ・バランスとんぼ・竹行灯・竹炭・竹酢等)
- 2、森のクラフトフェスティバル出店
- 3、門松作り(7軒: 反射炉資料館・旅館ホテル)
- 4、施設空間への椅子作り

全体作業及び活動

- 1、竹林整備
- 2、倶楽部ハウス周辺の環境整備・保全・修理
- 3、椎茸木の伐採から菌打ち・設置
- 4、自然発見塾・秋祭り・JA農業祭・イチゴ祭り

振り返り

- 1、活動内容を、約2週間づつ、公共施設(長岡中央公民館1F・中央図書館・くぬぎ会館)にポスター掲示・広報していただいた。
- 2、上記施設に開催チラシを設置させていただいた
- 3、運営にあたり、車検・各保険以外に適應させていただき、非常に助かりました
- 4、今まで、来たこと無い、グループの参加もあった

3年間ありがとうございました。

感謝の気持ちとともに次につなげていくことが大事だと考えています。

以下写真でご案内

- 1、自然発見塾(単発型)
- 2、自然発見塾(継続型:マイ蕎麦体験)
- 3、食の部会
- 4、工房部会
- 5、農業部会
- 6、全体作業及び秋祭り







